

平成29年度貝毒原因プランクトン出現状況(No.13)

通報番号 (MG) - (29) - (21)  
 通報月日 平成29年7月3日  
 機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	採水層(m)	水温(°C)	塩分	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)						備 考		
					<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.			
					7月3日調査	6月26日調査	7月3日調査	6月26日調査	7月3日調査	7月3日調査		6月26日調査	
荻浜内湾	7/3	0~10	0m	23.5	29.23	0	30	0	0	0	10	0	
			5m	19.3	32.12								
			10m	15.9	32.95								
荻浜沖合	7/3	0~10	0m	22.3	27.78	10	0	0	20	10	10	0	<i>D.rotundata</i> :10細胞数/L
			5m	18.6	32.19								
			10m	14.9	33.13								
			B-1	13.6	33.44								
塚浜	7/3	0~20	0m	19.2	32.32	30	160	10	50	20	0	0	<i>D.caudata</i> :20細胞数/L
			5m	17.0	33.16								
			10m	15.7	33.40								
			15m	14.8	33.47								
			20m	13.7	33.45								
		B-1	12.6	33.50									

※プランクトンを計数するための採水方法を昨年度までは、0m,5m,10m等の層別に採水していましたが、平成29年度からは荻浜では0~10m、塚浜では0~20mまでホースを使用して柱状に採水する方法に切り替えました。このことにより、貝毒原因プランクトンがどの層にいても採取することができるようになりました。(これまでと同じく海水1L当たりのプランクトン数を表示していますので、数値は大きくは変わりません。)

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン*Alexandrium* spp. は、荻浜内湾・沖合で10細胞数/L確認されました。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン*D.fortii*は、塚浜で30細胞数/Lと減少(前回:160細胞数/L、前々回:10細胞数/L)しています。荻浜においては、内湾・沖合ともに0~10細胞数/Lと低位で推移しています。
- また*D. acuminata*は、塚浜で10細胞数/L(前回50細胞数/L)と減少しています。荻浜内湾・沖合では確認されていません。
- ・表面水温は荻浜で22.3~23.5°Cと、前回より内湾で3.6°C、沖合で4.2°C昇温しました。また、塚浜では3.1°C昇温しました。□これは、前日(7/2)の気温の影響を受けて表面水温が上昇したためと考えられます(石巻最高気温:30.2°C)。

◎貝毒プランクトン参考情報

調査地点	調査月日	採水層(m)	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)						備 考	
			<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.		
			7月3日調査	6月26日調査	7月3日調査	6月26日調査	7月3日調査	7月3日調査		6月26日調査
十三浜	7/3	0~10	20	130	10	30	30	0	0	県漁協採水
谷川			0	30	0	10	0	0	0	県漁協採水

- ・下痢性貝毒原因プランクトン*D.fortii*は、十三浜で20細胞数/L(前回130細胞数/L)、谷川で0細胞数/L(前回30細胞数/L)と減少しています。
- また、*D. acuminata*、十三浜で10細胞数/L(前回30細胞数/L)、谷川では0細胞数/L(前回10細胞数/L)と減少しています。

- ・次回調査日は7/10を予定しています。

担当:環境資源部 山崎  
 TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444